

平成 27 年 2 月 19 日

新城市長 穂積亮次 様

新城市総合計画審議会
会長 大 貝 彰

新城市総合計画後期基本計画及び施策・事務事業の成果測定と評価について（答申）

平成 26 年 6 月 11 日付け新企 2・1・1 で総合計画審議会に諮問のありました「新城市総合計画について」につきましても、当審議会において「新城市総合計画後期基本計画の策定」並びに「平成 25 年度実施計画書に掲げた施策・事務事業の成果測定と評価」について慎重に審議した結果、以下のとおり答申いたします。

なお、総合計画後期基本計画が、これまで同様市政運営の指針として活用されるとともに、下記事項に留意され、めざす将来像「市民がつなぐ 山の湊 創造都市」の実現にあたられますよう要望します。

記

- 1 別添に示す新城市総合計画後期基本計画の推進については、前期及び中期基本計画の取り組みの成果や市民満足度調査の結果等を十分に踏まえ、まちづくりの 4 つの基本戦略と 4 つの行政経営ビジョンに沿って、持続可能な地域社会の創造に努められたい。
- 2 本計画期間においては、次の点について特に配慮するよう留意されたい。
 - (1) 人口定住を図ること
 - (2) 魅力ある商店街の形成などの地域産業の活性化を図ること
 - (3) 地域における効果的な活動を支援、検討すること

また、本市の厳しい財政状況や社会経済情勢の変化、市民ニーズ等を踏まえ、国、県、近隣市町村、各種機関・団体等との緊密な連携を図りながら、計画の着実な執行を図られたい。

平成 25 年度実施計画書に掲げた施策・事務事業の成果測定と評価について

今年度の評価概要

今年度は、昨年度に引き続きテーマ選定方式を採用することとし、市の提案による 4 テーマに沿って、集中した調査・審議を行いました。

また、総合計画に掲げる「市民満足度の向上」に必要な視点や方策などについて、事務事業評価調書や市民満足度調査などを基に評価することと合わせ、事業を説明する担当職員との議論を通じ、職員が我々の意見を参考に仕事の仕方を見直すきっかけや自己点検・評価の中の課題を見つけ出すことも狙いの一つとしました。

審議テーマ

審議テーマは、今年度実施した市民満足度調査と平成22年度の市民満足度調査を比べ、満足度が低下した項目や継続して低い項目、調査結果では満足度自体は比較的高いものの、さらに満足度を上げるために考慮すべき点を探る必要のある項目などをもとに4テーマを選定しました。

テーマ1 「地域の防災組織の充実」

テーマ2 「産業（第2次・第3次）の振興」

テーマ3 「にぎわいの創出と交流人口対策」

テーマ4 「窓口サービスの対応」

各審議テーマに関する意見・要望・改善提案

(1) 「地域の防災組織の充実」

- ・自主防災組織のメンバーや消防団員に女性が登用されていることや中学校での防災訓練が強化されたことなどは評価できます。今後も訓練等の積極的な活動を続けてください。
- ・実際の災害時には、区長を中心とする防災組織だけでは十分機能しないことが予想されます。地域の防災は、地域支援団員を含む消防団員による活動も欠かせません。そこで、市、地区、地元消防団の情報伝達体制の中に、経験豊富な地域支援団員をもっと有効活用する方法を検討し、防災組織の充実について具体的な案を出してください。
- ・防災訓練について、区長、消防団（地域支援団員を含む）の組織図を作成し、再度周知してください。また、その役割分担が確認できる訓練を実施してください。
- ・防災に関する若い世代の関心度を高めるため、情報を得やすいSNSなどのツールを活用した情報提供を検討してください。

(2) 「産業（第2次・第3次）の振興」

- ・企業誘致に関して、企業訪問や誘致案内など非常に多くのPR活動を実施している点は評価できます。今後も市内各地域の立地・環境条件を考慮したPR活動を進めてください。
- ・戦略的に新都市を売り込み、優良企業が来たくなるような市の魅力としての強さと体力をもつことが必要です。また、誘致企業と近隣住民の平穏な生活が共存できるしくみを作ってください。
- ・市民満足度調査で「新都市の魅力」と感じている割合が伸びている「地勢を活かしたスポーツイベント」を市のカラーとして鮮明に打ち出し、関連する企業の誘致を進め、市の魅力のPRなど課を超えて取り組む活動を進めてください。
- ・第3次産業に関する満足度を高めるため、商業施設をはじめとする企業誘致等にも力を入れ、雇用の創出につなげてください。

- ・市の預託事業や補助事業について、制度が活用されているかどうかを検証してください。また、活用された場合の成果・効果を明示してください。

(3) 「にぎわいの創出と交流人口対策」

- ・奥三河を含め東三河の中核として広域的な観光を、新城市が主導で取り組んでいることは効果が高いと思います。今後も若者のニーズにあった面白いイベントなど地域性を活かした取り組みを進めてください。
- ・市の観光事業による経済効果を算出し、費用対効果のある事業を推進してください。
- ・面白いイベントが数多く開催されているが、イベント情報等が市民にもっと伝わる工夫として、インターネットやSNSを活用しターゲットを絞った戦略的なPRや統一性のあるPR、またそれらPRの専任担当者の配置など効果的なPRの強化を検討してください。
- ・日帰りや宿泊はもちろん、一時居住や週末居住などU・J・Iターンも含めて観光と組み合わせた地域おこしを検討し、おもてなしをする側の人材の確保・育成を推進してください。
- ・より大きな経済効果を上げるため、観光課の体制強化、観光課とスポーツ課や関係各課の連携強化を図ってください。また、スポーツをメインに市を盛り上げるスポーツ観光担当部署の立ち上げを検討してください。
- ・スポーツ活動の拠点となる総合体育館の整備について、早期に具体的な計画を示してください。

(4) 「窓口サービスの応対」

- ・職員が市民サービスを提供する上で、特に念頭においてほしい重要な点は、「誠実な職務の遂行」です。服務規程の順守や公務員としての倫理観の保持、全体の奉仕者という自覚と責任ある行動を常に心がけてください。
- ・「専門的知識を持ち、住民からの問い合わせや相談に的確に答えられる」ことは、とても重要です。専門職として住民の不安や心配ごと、困りごとに対応できる行政の知識を提供してくれることを求めます。
- ・職員自身がきちんとした知識を持っているというプライドと、それを正しく使える自負心を持っていれば、必要以上にへりくだることはありません。専門知識と対応能力を備え、思いやりのある窓口の応対をお願いします。
- ・個人情報やプライバシーの管理について、市役所全体で現在の個人情報利用のしくみを見直し改善案を出してください。また、新庁舎建設にもそれらを反映してください。
- ・職員の士気や知識を互いに高めあうような制度・しくみを検討してください。

以上、本市がめざす将来像の実現に向けて、重点施策や主な事業が着実に推進され、答申内容の成果が実ることを切に願い、審議会答申とします。